こちらの一枚、今号のどこかで見かけませんでしたか? ●●

市内中心部の昭和通りの交差点…表紙の背景です。

大分市が舞台のアニメ映画では、皆さんが知っている実際の 市内の風景などが登場するそうですよ!と

アニメーションで描かれた表紙風景に近づけるよう、左右の奥 行きや地面からの角度などに気を配りながら撮影しました。 🗑

普段、何気なく見ている風景をカメラに収めてみるのも、 なんだか楽しいですよ! 😂



市公式 5N5 では、旬な情報を発信中!











市公式 SNS はこちら▲

わが家のおかずに!

おおいた香り野菜レシピ

大葉みそ



【産地情報】

滝尾、高田、明野地区を中心に21haで栽培され、 全国有数の産地として、生産量は年間約500tにも なります*。

大分県内の他、主に福岡や関西方面の市場に出荷 されています。 ※令和3年度実績

●材料

200g ちりめん 20g みそ みりん 30ml 大葉 50枚 サラダ油 適量

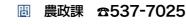


その他のレシピも公開中

●作り方

- ① サラダ油を鍋にひき、ちりめんを中火で軽く炒めます。
- ②火を止め、みりん、砂糖、みそを入れて混ぜます。
- ③ ある程度混ぜたら、千切りにした大葉 (5mm幅) を入れます。
- ④ 焦げ付かないように注意し、再度中火で炒めます。
- ⑤ 混ぜたときに鍋の底が見えるようになるまで水分がなくなっ たら完成です。

レシピ提供者:JA おおいた大分市大葉部会 安東友子 氏



市民図書館からのお知らせ

①図書館でお月見

小・中学生とその保護者を対象に、月や科学 に関する講座と天体観察を行います。

日時: 9月10日仕) 午後7時~9時 場所:市民図書館2階 会議室

定員:15組(要事前申込み・先着順)

②おはなしを届けるための講座(絵本編)

月日:1回目 9月18日(日) 2回目 9月25日(日)

時間:午前10時~11時30分

内容:1回目「子どもが楽しむ読み聞かせ」 2回目「大人がともに楽しむ読み聞かせ」

場所: J:COM ホルトホール大分 2階 201会議室

定員:30人(要事前申込み・先着順)

申込み:①・②とも直接または電話で、 9月1日休から市民図書館へ。

ので、「大丈夫だよ」と返事を

して と言

ねえ、

ありがとう」

祖母は、美容質

をしながら髪を切り

度から

か

師さん

さん

たのよ」の言葉が心に残

て

いて連れ い頃は、

て来て

分の姿を

いろ

満足そう

は「すみません」と言

歩きま

つ

くり歩く帰り

11

つ

並

 λ で しました。狭い歩道では、

ゆっ

くり歩

していたのではない人の姿によって、相

祖母が

生き

生きと

かと感じ

たので

ました。一人の人として向き合う友

して、最後には体の心配までしてい然に会話を楽しみ、出掛ける約束を

ので、わたしはついて行くことに

ある日、祖母が美容室に行くと言

です。

祖母をす

れ違う人

八たちが

待ってく

その

たびに後ろを歩く

わ

た

友人と別

した。そんなわたしの姿を見て、祖母

景色に見えまし

た。美容 道は、

、 おばあ が を んが

た「あなたが小さ んがよく手を引

このコーナーでは、市民図書館が所蔵している新刊を紹介します。

草のふえをならしたら

草のふえをならしたら

林原玉枝:著 竹上妙:絵

おみそ汁を作っていたまこちゃんは、ネギを 使って笛を作ることを思いつきました。ネギの 笛を吹いていると、ぶたがやってきて、おみそ汁 の味見をします。カラスノエンドウやドングリ など子どもたちが吹く8種類の草笛をテーマに した童話の短編集です。

ヘルパーと高齢者の ちょっと素敵な時間

向山久美:著 ドメス出版

> 要介護者と介護者という関係ではなく、同じ時 間を過ごすパートナーとして、高齢者と接して いるヘルパーの体験記です。高齢者とのより良 い関係を築くための工夫や心得が書かれ、お互 いの理解を深める参考になります。高齢者のご 家族にもお薦めです。



☎576-8241

して

いました。美容室を出ると、

た祖母と、祖母と、祖母

似合ってるわ」と言



人の生き方を考える



言ってね」と言うのですが、祖母は だから、どこかに行くときは、 た。わたしは「一 最近祖母は足腰が弱く 一人でも出掛けているよう 人で出歩くの

まし

祖母の「ありがとう

うでし と返したのです。 とする友人に、 わたしは、そのとき、は けるのよ」と言っ わたしに言う「あり 祖母は「あ きて楽し

然に会話を楽しみ、出掛ける均長と然に会話を楽しみ、出掛けて褒めていました。その後も、自掛けて褒めていました。その後も、自 う響きに聞こえたからです。友人は、 がとう」と違 としまし 分気を

な 手 い の 自

いでしょうか。の思いに寄り添うことが大切では自分のものさしだけで考えずに、日 で

21 市報おおいた R4.9.1

後日